

令和5年度 幼児教育研修（人権）

「園における人権教育について」

第1回 日時：令和5年 7月 7日（金）15:00～17:00

会場：ギャラクシティ

第2回 日時：令和5年10月12日（木）15:00～17:00

会場：足立区生涯学習センター

講師：東京都立大学 教授 酒井 厚 氏

人権と人権教育

人権とは…人々が生存と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利

児童の権利に関する条約 (1989年・国連総会にて採択)

世界中すべての子どもがもつ権利を定めた条約

日本は1994年批准
158/196番目と非常に遅い

《 4つの原則 》

- 生命、生存及び発達に対する権利
- 子どもの最善の利益
- 子どもの意見の尊重
- 差別の禁止



こども基本法(2023年4月施行)

こども施策の基本理念となる包括的な基本法

この法律は、**日本国憲法および児童の権利に関する条約の精神にのっとり**、すべてのこどもが将来にわたって幸福な生活を送ることができる社会の実現を目指している

- 大人になるまで切れ目なく行われるこどもの健やかな成長のためのサポートをすること(居場所づくり、いじめ対策など)
- 子育てに伴う喜びを実感できる社会の実現のためのサポートをすること(働きながら子育てしやすい環境づくり、相談窓口の設置など)

かんよう★

人権教育とは…人権尊重の精神の涵養を目的とする教育活動

自分の人権を守り、他者の人権を守るために、 幼児期は人権感覚のベースを養っていく大切な時期

人として生きていくためにあたりまえのことを、
自然に理解できるようにするためには…

小さい頃からの積み重ねが大切!!



幼児期の終わりまでに
育てほしい10の姿
人権教育にあたる内容と重なる

日々の保育が人権教育につながっている

★ 涵養…水が自然に染み込むように無理をしないでゆっくりと養い育てること

対人関係の基盤

心理学の
観点から



自分を大切に思い、他の人を思いやる基礎を育むために

アタッチメント(愛着)の形成が大切

自分を守ってくれる人がいる、困った時に助けを求められる安心感や基本的信頼感を得て、小さい頃に安定した関係性を作ることが大切です。愛着形成は、その後の対人関係にも影響します。

応答的な関わり
が大切





保育の中で大切にしたいこと

子どもの人権教育とは…
具体的にどうすればよいのだろうか？



子どもが **自分は大切な存在である** と感じる事が大切



特別なことではなく、保育の中であたりまえのことをあたりまえにすることが大切です。自分を大切にしてもらった経験が、自分を大切に思い、他者を大切にすることにつながります。

例えば…

1～3歳頃

いろいろなことができるようになり試す時期



「〇〇したい!!
でも、できない!!」

1回ではわからず、何回も同じことをすることを心に留めて、頭ごなしに叱ったりしない

4～5歳頃

自分の能力を過大評価する傾向がある時期



「できない…でも、もう1回 やってみる!!」

失敗してもある程度はさせてみながら、失敗が重ならないように少し手助けする

5～6歳頃

感情や態度などの内的状態を知覚する時期



「〇〇が好き」「△△が得意」
「親が◇◇してくれる」
「友達がたくさんいる」

子どもの好きなこと、できること、大切なことは何かを理解する

他の人を思いやる

子どもは生まれた時から**共感力**や**利他性**をもっている

「いいね!」と評価される行動(向社会的行動)は、まわりの大人の対応により維持されていくので、大事に伸ばしていく

友達との関わり方

「いざこざ」は社会性を学ぶ大切な機会である

人と付き合うためのスキルは、友達との関わりの中で学ぶため、大人が先走りして学びの機会を摘んでしまわないこと

自分を守る

自分の体を大切にすると共に**相手の体も大切に**する

子どもたちが性暴力の当事者にならないように、発達段階に応じて**生命の安全教育**を行っていく

「好き」を大切にする

他の人がどうであれ、自分の**好き**を大切にしてい
相手の**好き**も大切にする

子どものありのままを受け止めることが、**自尊感情の芽生え**につながる



保育者は、子どもにとっての**安全基地**になることが大切です。いつでもどこでも受け止めてもらえる安心感が支えとなり、まわりの環境に関わっていくことができます。子どもの姿を保護者と共有し、一緒に成長を楽しみましょう。

最後に、**保育者にも人権がある**ことを忘れてはなりません。自分の人権を守ると共に、職員同士、互いを尊重し合うことが大切です。



研修生の報告書より

人権感覚は、体に沁み入るように自然に理解するということを、研修全体を通して感じた。自分のことを大切に思う、他人のことを大切に思えるために、精神的に安定し、人との関係性が安定していることが前提にあるということが、保育をする上で重要だと思った。

自分を守るということを子どもたちに伝えた時、どこまで伝わっているのかと悩むことがあった。プライベートゾーンについて、子どもにとってわかりやすい伝え方を映像から学び、取り入れていきたいと思った。